

2022年度第1回スポーツ・健康科学研究科委員会議事録要旨

日時：2022年4月26日(火) 13時33分～15時29分

場所：東松山校舎管理棟大会議室

構成員：18名(定足数10名)

出席数：16名(定足数充足)

欠席者：2名

議長：勝又 宏 スポーツ・健康科学研究科委員長

《報告事項》

1. 研究科委員長会議および大学院評議会(2022年4月25日開催)からの報告について【資料1】

- ①2022年度大学院評議会委員及び大学院役職者について
- ②2022年度大学院研究科委員長会議・大学院評議会開催日程について
- ③2022年度大学院入学試験の結果について
- ④2023年度大学院入学試験日程について
- ⑤2021年度大学院修了時アンケートについて
- ⑥2022年度大学院公開説明会の実施について
- ⑦大学ポータルサイトの更新について

議長より、別添資料の通り研究科委員会の報告がなされた。

2. 教授会の議決をもって研究科委員会の議決とする案件について

- ①大東文化大学外国語による研究論文作成助成規程の制定(案)について

議長より、資料に基づき、本件について既にスポーツ・健康科学部教授会において承認済みであることから、研究科委員会の議決を要しないことについて報告があった。

3. 2022年度大学院評議会議長の職務の代行者の指名について 【資料2】

議長より、資料に基づき2022年度大学院評議会議長の職務代行者について報告がなされた。

4. 大学院2年生の倫理審査受審状況について 【資料3】

議長より、資料に基づき、研究推進室からの倫理審査受審状況について報告がなされた。

5. 2022年度「スポーツ・健康科学研究法」スケジュールについて 【資料4】

議長より、今年度より新担当者を加えた「スポーツ・健康科学研究法」について、別添資料のスケジュールで進めることと、成績評価については議長に集約して評価を行う旨報告がなされた。

6. DBmanaba スポーツ・健康科学研究科在学生コースの作成・利用について

事務より、各種お知らせや修士論文等に係る提出物の受付などについて、DBmanaba のコースを作成し運用を開始する旨報告があった。

7. その他
特になし。

《報告承認事項》

1. その他
特になし。

《議案》

1. 研究科委員長の職務代行の指名について

議長より、研究科委員長の職務代行について藤田専攻主任を指名し、これが承認された。

2. 2022年度修士論文構想発表会（2022年5月21日開催）について 【資料5】

議長より、別添資料の通り説明がなされ、発表人数が多いため開始時刻を9時10分に繰り上げる旨提案があり、これが承認された。

3. 2023年度大学院入学試験要項の作成について 【資料6】

議長より、別添資料の通り説明がなされ、入試センター提供の日程について再確認することとなり、その他は原則例年通りとして承認された。

4. 2022年度大学院研究科予算について 【資料7】

議長より、別添資料の通り消耗品の按分含め報告され、承認された。

5. 2023年度以降大学院研究科予算について（M1・M2消耗品取り扱い） 【資料8】

議長より、次年度以降の研究科予算のうち、特にM1、M2の消耗品費の按分について、より専門的な研究を行うM2の単価を上げていく提案がなされ、7月の研究科委員会に向けて継続審議とすることが承認された。

6. 2022年度大東文化大学給付奨学金候補者の選考について 【資料9】 回収資料

議長より、過去の成績等に基づき、2022年度旧奨学金候補者を選出することについて提案があり、種々意見の開陳があり慎重審議の結果、承認となった。

7. 修士論文（完全製本版）提出の廃止に伴う修士論文の保管等電子化に係る運用形態について 【資料10】

議長より、別添資料に基づき、修士論文の保管等に係る運用形態について説明がなされ、主にCD-R提出、学生への公開といった点について種々意見の開陳が行われた。事務の作業状況も含めてスポーツ・健康科学研究科の意見として研究科委員会に報告し、今後も大学としての方針に沿って継続審議として取り扱う旨報告がなされた。

8. 2021年度入学生にかかる主査および副査について 【資料11】

議長より、2021年度入学生に対する修士論文審査にかかる主査・副査を決することについて提案があり、承認された。

9. 10号館講義室 AV 機器リプレイスについて

【資料12】

事務より、昨年度予算積算時に提示した AV 機器リプレイスについて、管理課と相談してしかるべき日程で調整を行う旨報告があり、これが承認された。

10. 研究推進室より

【資料13】

① 2021年度大学院生に対する倫理教育（支援）の経過報告について

② 2022年度大学院生に対する倫理審査説明会等の提案について

議長より、資料に基づき報告がなされた。また 2022 年度の倫理審査説明会は 2022 年 11 月 29 日の研究科委員会終了後に実施する旨提案があり、これが承認された。

11. 2023年度入試説明会（研究科独自開催）の実施について

入試担当教員により、昨年度同様 7 月と 12 月を予定している旨報告がなされ、入学センターの全体説明会の実施方式と合わせ継続審議となった。

12. 2021年度自己点検・評価シートの提出について

【資料14】

議長より、資料の通りシートを作成、対応した旨報告された。修正がある場合は 4 月 28 日木曜日までに連絡をいただきたいことと併せ、以降の微修正については専攻主任と委員長にご一任いただきたいと提案がなされ、これが承認された。

13. 2021年度教職課程自己点検・評価シートの提出について

【資料15】

議長より、資料の通りシートを作成、対応した旨報告された。修正がある場合は 4 月 28 日木曜日までに連絡をいただきたいことと併せ、以降の微修正については専攻主任と委員長にご一任いただきたいと提案がなされ、これが承認された。

14. 2022年度各種委員会委員について

【資料16】

議長より、添付資料に基づき教授会承認となっている学部内各種委員会委員について、大学院に関連する委員の再確認がなされ、これが承認された。

15. 2022年度研究科委員会内委員について

【資料17】

議長より、添付資料に基づき研究科委員会内委員について確認がなされ、今年度から新たに大学院担当となる教員 3 名の役職について残任期間～2023 年 3 月 31 日を担当することで承認された。

16. 学部・研究科等の求める教員像・教員組織の編成方針の見直しについて

【資料18】

議長より、別添資料の通り新たに作成した「求める教員像・教員組織の編成方針」について説明がされ、これが承認された。

17. 2023年度（以降）「スポーツ・健康科学研究法」授業内容及び担当方法に関する検討

議長より、教育課程の自己点検の観点より、今年度退職する大学院担当教員の担当授業と新任教員に関して、担当者変更等も含めて検討していく旨説明がされ、今後も継続的に審議していくことが承認された。

18. スポーツ科学分野のカリキュラムの検討について

議長より、議案17と合わせた自己点検の一環として、退職者の後任の検討を行っていく旨説明がなされた。

19. その他

特になし。

最後に議長は、研究科委員会の終了を宣して、15時23分に閉会した。

以上